

事業所名

ぼらいと 森下

支援プログラム

作成日

6年

12月

1日

法人（事業所）理念	療育. 行事を通して医療的ケアが必要なお子様のQOL向上を目指し、家族支援により、ご家族全員が笑顔で楽しく過ごせるようにサポートいたします。		
支援方針	個々の個性を伸ばし、集団・個別行動での療育活動を通して、心と身体の成長をサポートします。 多職種が連携、情報を共有し、安全で温かい雰囲気作りを行い、笑顔で楽しく過ごせるようにしていきます。		
営業時間	9時	0分から	15時0分まで
	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	日々のバイタルチェック、全身状態等細やかな観察をする。体調を安定させ、定期的な通所ができるよう支援していく。 医師の指示のもと、安全な医療ケアを提供し、子どもたちの心も身体もリラックスできる、快適で心地の良い環境を提供する。	
	運動・感覚	音楽遊び、感覚を使った遊びを通して豊かな感性を育ていき、心と身体の成長、発達を促していく。 個々の特性に合わせた安楽な姿勢で楽しく活動参加ができるように、状態、状況に合わせたポジショニングを行っていく。	
	認知・行動	朝の会や帰りの会など、活動毎に行うことをルーティン化させていくことで、行動のイメージを持たせ見通しが作れるよう促す。 環境調整や理解しやすい声掛けなどを繰り返し行うことで、自ら興味・関心を持てるように支援していく。	
	言語 コミュニケーション	様々な表情、発声、動作など、自分の気持ちを表現できるようにしていく。また、その気持ちの表出を丁寧に汲み取り、代弁しながら、思いを受け止めたコミュニケーションを返していくようにする。	
	人間関係 社会性	お友達、職員とたくさんふれあい、声掛けをしていくことで信頼関係が作れるように支援していく。 集団活動の中でお友達を意識しながら楽しい経験を重ね、活動に参加できるようにしていく。	
家族支援	子育ての喜びや悩みなどの思いを共有できる場を作っていく。 個別に必要な相談・援助を行う。	移行支援	家族への情報提供、移行を見据えた支援目標や支援内容を設定して、本人の発達支援をしていく。移行先や相談員との連携（情報共有、情報交換）を行う。
地域支援・地域連携	地域との交流や、関係機関との連携を取り、保護者の思いに寄り添いながら、地域で安心して活動できる環境を作っていく。	職員の質の向上	日々の支援を振り返り、改善点や反省点などのミーティングおよびディスカッションの実施。内外部での各種研修の参加。毎月の職員会議の実施。職員主催の各種勉強会の実施。
主な行事等	お散歩、運動会、初詣、書初め、クッキング、水遊び、ハロウィン、クリスマス会、音楽会、お別れ会 定期的にお誕生日会、避難訓練、療育参観、個人面談など。		